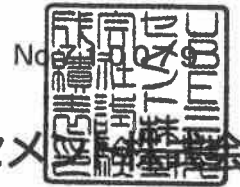


セメント試験成績表

2025 年 12 月度

UBE三菱セメント株式会社





種類 品質	普通ポルトランドセメント JIS R 5210				早強ポルトランドセメント JIS R 5210				高炉セメント B 種 JIS R 5211				
	JIS 規格値	試験成績			JIS 規格値	試験成績			JIS 規格値	試験成績			
		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)	
密度 g/cm ³	—	3.16	—	—	—	3.14	—	—	—	3.04	—	—	
比表面積 cm ² /g	2500以上	3210	75	—	3300以上	4530	87	—	3000以上	3950	83	—	
凝結	水量 %	—	27.8	—	—	30.3	—	—	—	29.6	—	—	
	始発 h-min	60min以上	2-09	—	(1-40)	45min以上	1-40	—	(1-15)	60min以上	2-41	—	(2-20)
	終結 h-min	10h以下	3-15	—	4-35	10h以下	2-39	—	3-30	10h以下	4-00	—	5-55
安定性	パット法	良	良	—	—	良	良	—	—	良	良	—	—
圧縮強さ N/mm ²	1 d	—	—	—	—	10.0以上	26.0	1.50	—	—	—	—	
	3 d	12.5以上	30.8	1.57	—	20.0以上	47.6	1.65	—	10.0以上	21.8	1.42	—
	7 d	22.5以上	45.7	1.71	—	32.5以上	59.2	1.84	—	17.5以上	33.5	1.64	—
	28 d	42.5以上	61.1	1.83	—	47.5以上	67.4	1.92	—	42.5以上	59.7	1.93	—
水和熱 J/g	7 d	—	329	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	28 d	—	383	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
化学成分 %	酸化マグネシウム	5.0以下	1.09	—	1.62	5.0以下	0.99	—	1.66	6.0以下	3.19	—	3.69
	三酸化硫黄	3.5以下	2.38	—	2.58	3.5以下	2.88	—	3.25	4.0以下	2.18	—	2.27
	強熱減量	5.0以下	2.47	—	2.98	5.0以下	1.12	—	1.33	5.0以下	1.62	—	2.15
	全アルカリ	0.75以下	0.48	—	0.63	0.75以下	0.45	—	0.63	—	—	—	—
	塩化物イオン	0.035以下	0.019	—	0.025	0.02以下	0.006	—	0.016	—	0.012	—	—

備考 ○ ポルトランドセメント（全アルカリの最大値のうち直近6ヶ月の最大値）
 ・普通ポルトランドセメント…………… 0.63%
 ・早強ポルトランドセメント…………… 0.64%
 ○ 高炉セメントB種
 ・ベースセメントの全アルカリ…………… 0.48%
 ・高炉スラグの分量…………… 40~45%
 1. 試験方法は JIS R 5201、JIS R 5202、JIS R 5203、JIS R 5204 による。
 2. 28d圧縮強さおよび28d水和熱は前月度の値を示す。



◎ お問い合わせその他のご連絡先
 〒730-0031 広島市中区紙屋町 2-1-22
 広島興銀ビル 8F
 UBE三菱セメント株式会社
 中国支店
 TEL 082-247-9613

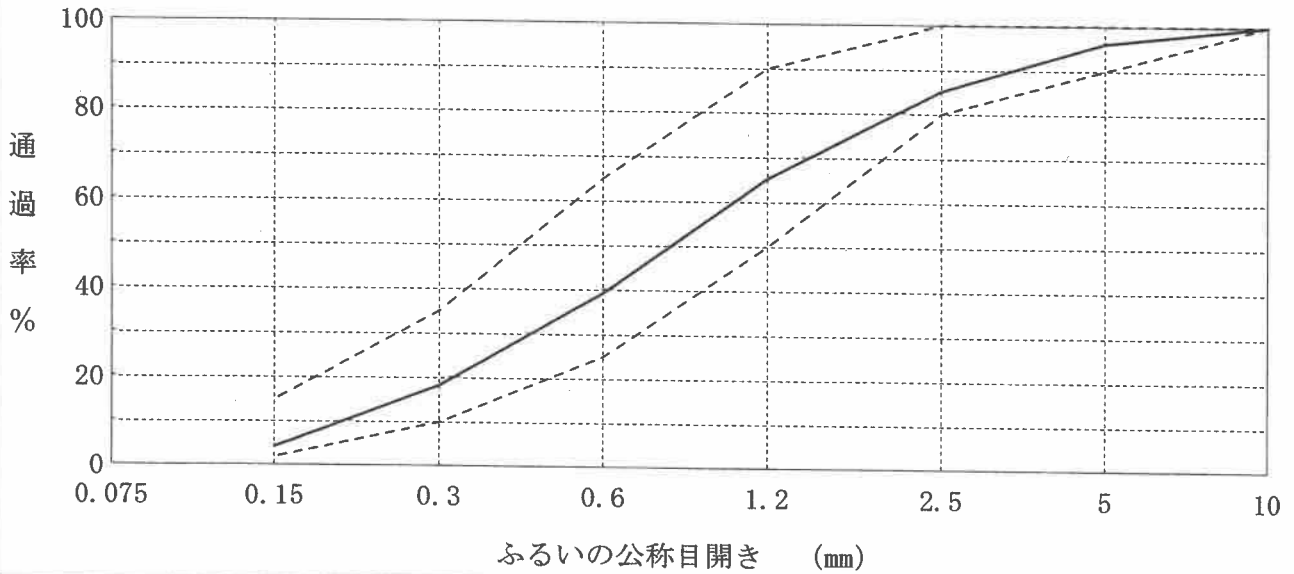
試験規格	骨材のふるい分け試験表	検 印 欄	
JIS A 1102		主 任	試験係
			

試験月日	令和 7年12月 2日
試 料	産地品名 津山市加茂町知和 採取月日 令和 7年12月 1日 採取場所 ダンプトラック上



ふるい分け前の試料の質量				501.7 (g)		ふるい分け方法		手動				
ふるいの 公称目開き (mm)	連続する各ふるいの間にとどまる 試料の質量及び質量分率				各ふるいに とどまる試料の 質量及び質量分率		各ふるいを 通過する もの質量分率		連続するふるい の間にとどまる もの質量分率		範 囲	参 考
	縮分①	縮分②	縮 分 計		計		質量分率		質量分率		上 限 下 限	$\frac{A\sqrt{d}}{300}$
	(g)	(g)	mr(g)	(%)	(g)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
10	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	100	0	0	100 - 100	---	
5	17.6	0.0	17.6	4	17.6	4	96	4	4	100 - 90	228	
2.5	53.0	0.0	53.0	11	70.6	15	85	11	11	100 - 80	161	
1.2	101.7	0.0	101.7	20	172.3	35	65	20	20	90 - 50	114	
0.6	69.3	65.7	135.0	26	307.3	61	39	26	26	65 - 25	81.1	
0.3	53.2	53.7	106.9	21	414.2	82	18	21	21	35 - 10	57.4	
0.15	33.5	36.0	69.5	14	483.7	96	4	14	14	15 - 2	40.6	
受皿	9.3	8.5	17.8	4	501.5	100	0					
合 計			501.5	100								

粗 粒 率	2.93	規 格 値	2.90±0.15	判 定	⊕
連続するふるいの間にとどまるものの質量分率		規 格 値 (%)	45未満	判 定	⊕
ふるい分け前後の試料質量差	0.0	規 格 値 (%)	1.0未満	判 定	⊕

粒 度 曲 線



備考：

試験規格	骨材のふるい分け試験表	検 印 欄	
JIS A 1102		主 任	試験係
			

試験月日	令和 7年12月 2日
------	-------------

試 料	産地品名	津山市加茂町知和
	採取月日	令和 7年12月 1日
	採取場所	ダンプトラック上

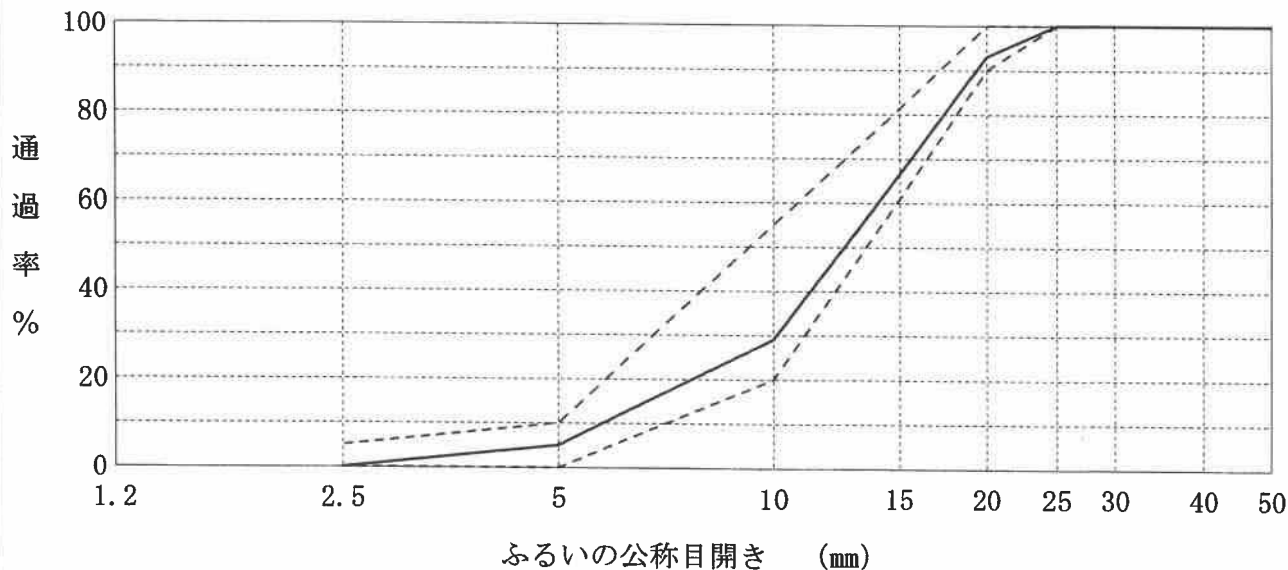
ふるい分け前の試料の質量	5081.6 (g)		ふるい分け方法	手動
--------------	------------	--	---------	----

ふるいの 公称目開き (mm)	連続する各ふるいの間にとどまる 試料の質量及び質量分率		各ふるいにとどまる 試料の質量及び質量分率		各ふるいを通過 する質量分率 (%)	範 囲 上 限 下 限 (%)	
	(g)	(%)	(g)	(%)			
50	0.0	0	0.0	0	100	100	100
40	0.0	0	0.0	0	100	100	100
30	0.0	0	0.0	0	100	100	100
25	0.0	0	0.0	0	100	100	100
20	342.4	7	342.4	7	93	100	90
15						-	-
10	3297.0	64	3639.4	71	29	55	20
5	1198.0	24	4837.4	95	5	10	0
2.5	243.9	5	5081.3	100	0	5	0
受皿	0.0	0	5081.3	100	0		
合 計			5081.3	100			

粗 粒 率	6.73	規 格 値	6.85±0.20	判 定	⊕
-------	------	-------	-----------	-----	---

ふるい分け前後の試料質量差	0.0	規 格 値 (%)	1.0未満	判 定	⊕
---------------	-----	-----------	-------	-----	---

粒 度 曲 線



備考：



試験報告書

株式会社 ふじもと組 殿
岡山県津山市加茂町小淵29-1

試験品内容： [種 別] JIS A 5308:2024 附属書JA「レディミクストコンクリート用骨材」
JIS A 5005:2020「コンクリート用砕石及び砕砂」
粗骨材 コンクリート用砕石 2005 A (岩質：安山岩)
[大 き さ] 20～5mm
[採 取 日] 2024年11月29日
[産 地] 岡山県津山市加茂町知和
[採 取 場 所] ストックヤード
[製 造 業 者] (株)ふじもと組

試験項目： 1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法) ✓

受領日(試料持込日)： 2024年 12月 12日

試験日： 2024年 12月 12日 ～ 2025年 6月 25日

試験結果： 次頁以降のとおり

特記事項： —

試験実施場所：一般財団法人 日本品質保証機構 関西マテリアルテクノ試験所 試験室

- (注) 1. 上記試験品は、試験申込者により試験実施場所へ持ち込まれたものである。
2. 試験品内容等については、試験申込者提出の試験申込書に基づき表記したものである。
3. 試験結果は当該試験品に対する結果であり、製品すべてを保証するものではありません。

試験の結果は、上記のとおりであることを報告します。

2025年 6月 27日

大阪府東大阪市水走3丁目8番19号
一般財団法人 日本品質保証機構
関西マテリアルテクノ試験所

所 長 井上 環

技術管理者 那良 時義

この試験報告書の転載、一部分の複製をするときは、事前に当機構の承認を受けてください。
尚、報告書には改ざん防止策を施しています。

一般財団法人 日本品質保証機構



7/3



1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験（モルタルバー法）

(1)試験方法 JIS A 1146:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」による。

・粒度調整した代表試料の粒度分布：粒度区分A

・湿度95%以上を確保した手段：吸取紙による被覆及び容器底面の水張り

(2)使用したセメント ・種別：普通ポルトランドセメント

・販売会社名：一般社団法人 セメント協会

・酸化ナトリウム(Na₂O) 0.27 %

・酸化カリウム(K₂O) 0.38 %

・全アルカリ量(R₂O) 0.52 %

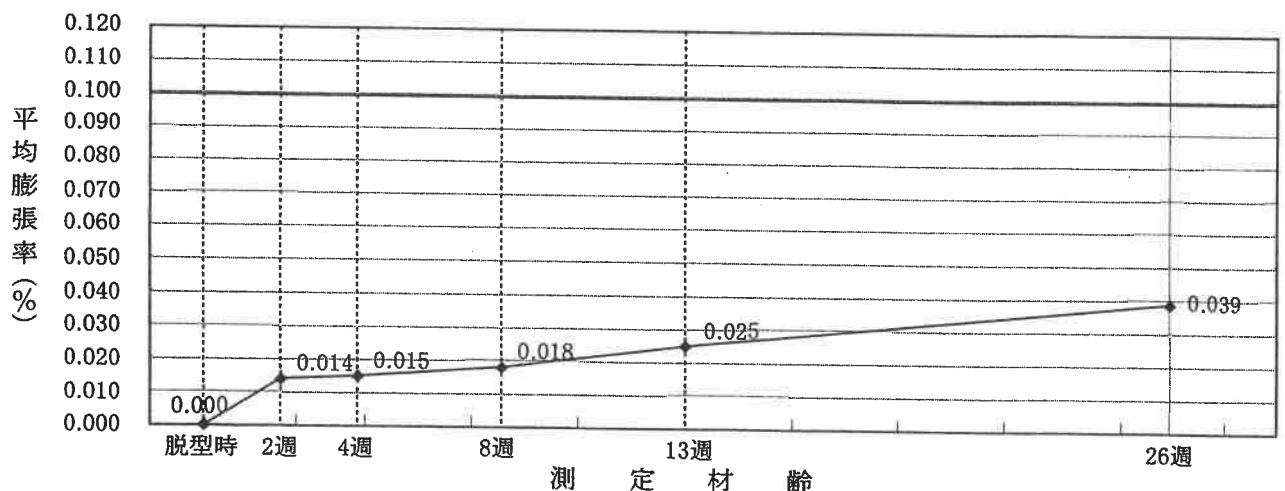
・水酸化ナトリウム水溶液を加えた後のセメントの全アルカリ量：1.2 %

(3)判定基準 骨材のアルカリシリカ反応性の判定は、供試体3本の平均膨張率が、測定材齢26週で0.100%未満の場合は、「無害」とし、0.100%以上の場合は「無害でない」とする。

[備考] なお、測定材齢13週で0.050%以上の膨張を示した場合は、その時点で、「無害でない」としてもよい。測定材齢13週で0.050%未満のものは、その時点で、「無害」と判定してはならず、測定材齢26週まで試験を続けた後に判定しなければならない。

(4)試験結果

膨張率 (%)	測定材齢	脱型時	2週	4週	8週	13週	26週	判定
	試験No.							
膨張率 (%)	1	—	0.015	0.015	0.018	0.025	0.040	無害 ✓
	2	—	0.014	0.016	0.019	0.026	0.039	
	3	—	0.013	0.014	0.017	0.023	0.038	
	平均	0.000	0.014	0.015	0.018	0.025	0.039	
外観観察		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	





(株)きたむら

御中

2025年 7月度～2025年12月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

種類 高性能減水剤 (I種)

商品名 シーカ ビスコクリート ACE 390 (100%)



1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュ コンクリート	減水率 %	12 以上	15 ✓	15	
	ブリーディング量の比 %	— 以下	—	—	
	ブリーディング量の差 cm ³ /cm ³	— 以下	—	—	
	凝結時間の差 分	始 発	+90 以下	-30 ✓	-30
		終 結	+90 以下	-35 ✓	-50
	経時変化量	スランプ cm	— 以下	—	—
空気量 %		— 以内	—	—	
硬化 コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	
		材齢2日 (5°C)	— 以上	—	
		材齢7日	115 以上	133 ✓	149
		材齢28日	110 以上	119 ✓	135
	長さ変化比 %	110 以下	94 ✓	—	
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	— 以上	—	—	

注記1. 1m³当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 7.00 kg/m³ 性能確認試験 7.00 kg/m³

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2025年 5月 の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2025年 5月 の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2024年 9月 に ポジリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl⁻)量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m ³ 当たりの化学 混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl ⁻)量	0.02 kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.00 %	7.00 kg/m ³	0.00 kg/m ³
全アルカリ量	0.30 kg/m ³ 以下	✓0.03 kg/m ³	0.4 %	7.00 kg/m ³	0.03 kg/m ³

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2025年 5月 の試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、2024年 9月 に ポジリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	規格値	試験値
密度 (g/cm ³ , 20°C)	1.01 ~ 1.07	1.03 ✓

注記. この表に表示している試験値は、2025年 5月 の試験結果である。

コンクリート中の塩素イオン含有量測定データ
(積みブロック)

株式会社 きたむら

7年 12 月度

製品名:

測定器具: ソルメイト100



月 日	No.	コンクリート中の塩素 イオン含有量 (kg/m ³)	平均値 (kg/m ³)	規定値 (kg/m ³)	合否 判定
12/1	1	0.026	0.022	0.3以下	合
	2	0.020			
	3	0.020			
12/8	1	0.024	0.023	"	合
	2	0.020			
	3	0.024			
12/15	1	0.020	0.021	"	合
	2	0.020			
	3	0.024			
12/22	1	0.028	0.025	"	合
	2	0.024			
	3	0.024			
	1				
	2				
	3				
備 考	測定器具は (財) 国土開発技術研究センター評価品				

アルカリ総量計算

令和7年12月度

(積みブロック)

株式会社きたむら

鳥取県鳥取市国府町岡益64-4番地

配合

単体量(kg/m ³)				
水	セメント	砕石	砕砂・鑄物砂	混和剤
175	325	1080	805	4.87

ポルトランドセメント全アルカリ6ヶ月間の最大値 0.63 %

骨材中のNaClの量 0.0 %

混和剤中の全アルカリ量 0.4 %

コンクリート中のセメントに含まれる全アルカリ量(kg/m ³): R _c R _c = (単位セメント量kg/m ³) × (セメント中の全アルカリ量Na ₂ O _{ep} : %/100)	R _c = 2.048
コンクリート中の混和材に含まれる全アルカリ量(kg/m ³): R _a R _a = (単位混和材量kg/m ³) × (混和材中の全アルカリ量: %/100)	R _a = 0.000
コンクリート中の骨材に含まれる全アルカリ量(kg/m ³): R _s R _s = (単位骨材量kg/m ³) × 0.53 × (骨材中のNaClの量: %/100)	R _s = 0.000
コンクリート中の混和剤に含まれる全アルカリ量(kg/m ³): R _m R _m = (単位混和剤量kg/m ³) × (混和剤中の全アルカリ量: %/100)	R _m = 0.019
流動化剤を添加する場合は、コンクリート中の流動化剤に含まれる全アルカリ量(kg/m ³): R _p R _p = (単位流動化剤量kg/m ³) × (流動化剤中の全アルカリ量: %/100)	R _p = 0.000
コンクリート中のアルカリ総量(kg/m ³): R _t R _t = R _c + R _a + R _s + R _m + R _p	R _t = 2.07

コンクリート中のアルカリ総量を規制する抑制対策 3.0kg/m³以下2.07 Kg/m³ < 3.0Kg/m³ 判定 適

以上